

# KENWOOD

## DRV-230

スタンダードドライブレコーダー

### 取扱説明書

お買い上げいただきましてありがとうございます。ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みの上、説明の通り正しくお使いください。また、この取扱説明書は大切に保管してください。本機は日本国内専用モデルのため、外国で使用することはできません。

株式会社 JVCケンウッド



### メモリーカードについてのご案内

- メモリーカードは定期的にフォーマットしてください。
- メモリーカードは消耗部品であり、寿命があります。SDエラーが出る場合にはメモリーカードの寿命が考えられますので、新しいSDカードと交換してください。※推奨SDカード  
当社製別売品 microSDHCメモリーカード  
KNA-SD8A (8GB) /KNA-SD16A (16GB) /KNA-SD32A (32GB)
- メモリーカードの寿命に起因する故障または損害については、当社は一切の責任を負いません。

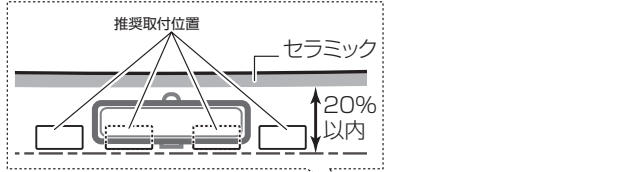
© 2018 JVC KENWOOD Corporation

B5A-2532-00 (J)

## 本機のセットアップ<本機をご使用になる前に必ず実行してください。メモリーカードは挿入していない状態でセットアップを開始してください。>

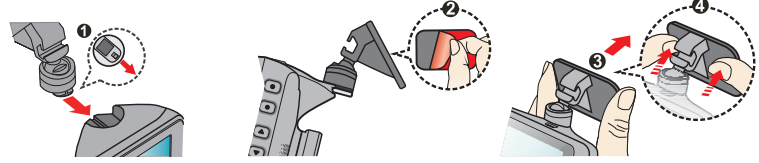
### Step1: 本機の取り付け / 配線

- フロントガラスの上部からフロントガラス全体の20%の範囲内、または運転者の前方視界を妨げないルームミラーで隠れる位置に取り付けてください。



- 運転者の視界の妨げにならない位置に取り付けてください。
- ワイパーの動き取り範囲内に入るように取り付けてください。
- ルームミラーの操作の妨げにならない位置に取り付けてください。
- 車検証ラベル等に重ならないよう注意して取り付けてください。
- 本機を車両に取り付けるときは、車両の取扱説明書を確認して車両装備（運転支援システム等）の妨げにならない場所を選んで取り付けてください。
- 運転やエアバッグ動作の妨げにならないよう注意して取り付けてください。
- 本機を地上デジタルアンテナまたはテレビアンテナの近くや、電装品の近くに設置しないでください。テレビの受信感度の低下やちらつきノイズの原因になる可能性があります。
- 電源コードをフロントビラーなどに通すときは、下記の点に注意して配線してください。
- 電源コードとエアバッグが干渉しないようにするため、電源コードがエアバッグよりも前方または上方になるように配線してください。
- フロントビラーカバーが特殊クリップ等で固定されている車両の場合は、フロントビラーカバーを外すとクリップの交換が必要となる場合があります。フロントビラーカバーの外しかたや交換部品の有無など、詳しくは車両販売店にお問い合わせください。
- 電源コードは、運転操作の妨げにならないようソフトテープ等でまとめてください。
- 本機を取り付け後、車両電装品が正常に動くか必ず動作確認を行ってください。

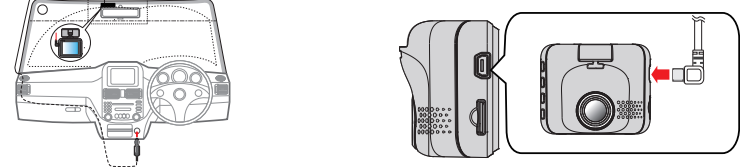
- 車が水平な場所に駐車していることを確認する
- 設置する場所を市販のクリーニングクロスなどで汚れや脂分を取り除く
- 以下の手順に従って本機を車内にしっかりと取り付ける



貼り付け位置を確認して貼り付けます。粘着テープの取付強度を強くするため、取付け後2-4時間以上放置してから使用してください。

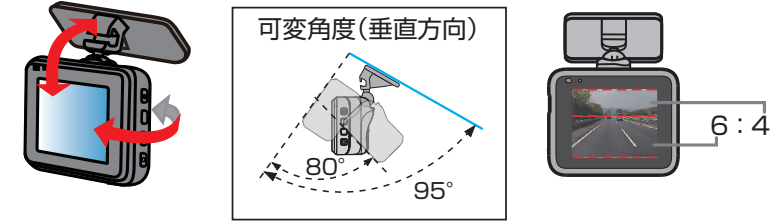
### 付属のシガープラグで接続する

- 付属のシガープラグをシガーライターソケットに接続して本機に電源コードを接続し、配線する



- エンジンキーをオンにする  
電源がオンになり充電が始まります。シガープラグのランプが緑色に点灯します。
- そのまま3分以上充電する  
3分以上充電すると使用できるようになります。
- 取り付け角度を調整する

実際使用するとき、カメラの視野が水平な地面と平行であり、また地上と空の比率が約6対4であることを確認してください。



- カメラレンズの保護シートをはがす



- 電源ボタンを電源がオフになるまで押し続ける。もう一度電源ボタンをオンになるまで押し続けて電源を入れ直す

角度調整が終了したら必ず電源を入れ直してください。また、電源をオンのままで本機を取付ブラケットから外したり、角度が変わってしまったときも電源がオンの状態で角度を調整し直して、電源を入れ直してください。調整した角度は電源が入ったときに記憶されます。

### 本機の取り付け、配線、操作を始める前に、裏面の「安全上のご注意」を必ずお読みください。

あなたや他人の人身への危害や財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを説明しています。

- 表示を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区別して、説明しています。

**危険** 人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。

**警告** 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

**注意** 人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

- お守りいただく内容の種類を絵記号で区別して、説明しています。

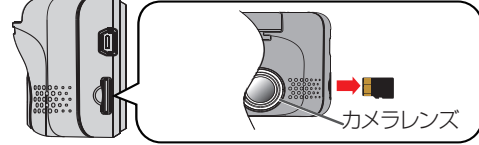
	注意（しなければならぬ）の内容です。
	禁止（してはいけない）の内容です。
	実行（かならず行っていただく）の内容です。

### 免責事項について

お客様または第三者が、この製品の誤使用、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については法令上の賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

### もしものときは！

必要な録画/記録ファイルが上書きされないように本機の電源をオフにしてメモリーカードを取り出してください。

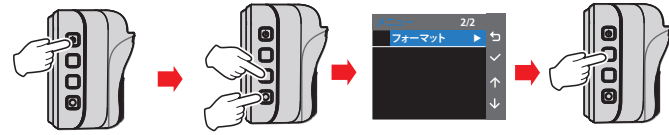


メモリーカードを押し少し飛び出したら引き抜きます。

### メモリーカードをフォーマットする

メモリーカードを使用する前と2週間に一度くらいを目安にメモリーカードをフォーマットしてください。フォーマットするときは必要なファイルをパソコンに保存してください。

- 電源オン中に電源ボタンを押す。メニューを表示して「フォーマット」を選ぶ

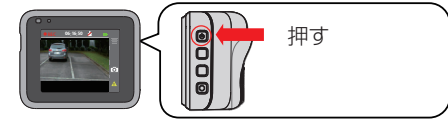


- 「SDカードをフォーマットします。全てのデータが消去されますが続きますか?」と表示されるので確定ボタンを押す



### Step4: 駐車モードをオンにする

- 電源ボタンを押してメニューを表示する



- 「駐車モード」を選ぶ



- 「駐車モード設定」を選ぶ

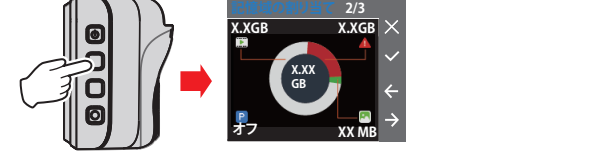


- 「オン」を選ぶ



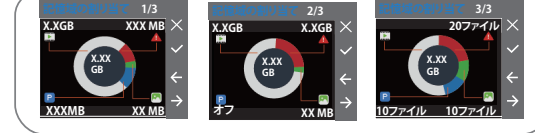
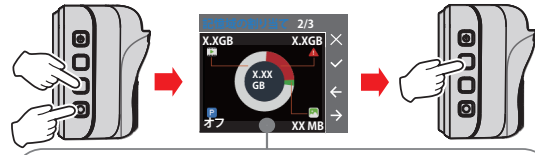
「駐車録画用の記憶領域がありません。記憶領域の割り当てを調整してください。」と表示されます。

- 確定ボタンを押す



- 記憶領域の割り当てを 1/3 または 3/3 に設定する

お買い上げ時は 2/3 に設定されています。2/3 は駐車録画の割り当てが無い設定です。駐車モードを変更する場合は必ず 1/3 または 3/3 に設定してください。割り当てを変更するとメモリーカード内のデータが消去されます。設定を変更する前に必要な映像または写真をパソコンに保存することをお勧めします。



記憶領域の割り当て	メモリーカード容量	常時録画	イベント記録	駐車録画	写真
1/3	4GB	約32分	約3分	約1分	約75枚
	8GB	約1時間5分	約7分	約3分	約150枚
当てる容量	16GB	約2時間10分	約15分	約7分	約300枚
	32GB	約4時間20分	約30分	約15分	約600枚
2/3	4GB	約32分	約6分	駐車録画の記憶領域は約150枚	約75枚
	8GB	約1時間5分	約14分	記憶領域は約150枚	約150枚
当てる容量	16GB	約2時間10分	約30分	記憶領域は約300枚	約300枚
	32GB	約4時間20分	約60分	記憶領域は約600枚	約600枚
3/3	4GB	約32分			
ファイル数で割り当て	8GB	約1時間5分	最大20ファイル	最大10ファイル	最大10ファイル
(常時録画はメモリーカードの残り容量により変わります。)	16GB	約2時間10分			
	32GB	約4時間20分			

- 付属されているメモリーカードは16GBです。
- 録画/記録時間及び写真撮影枚数は目安です。撮影するシーンによって短くなる場合があります。
- 録画は録画領域がなくなると古いファイルから上書きして録画を続けます。

設定を変更すると「SDカードをフォーマットします。全てのデータが消去されますが続きますか?」とメッセージが表示されます。

- 確定ボタンを押す



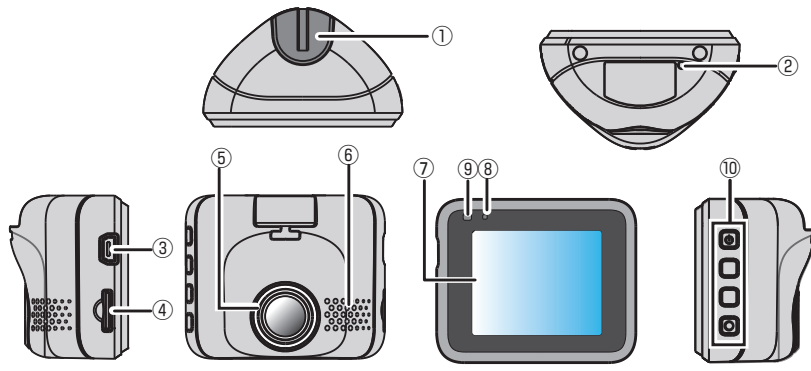
フォーマットが開始され駐車モードが「オン」に設定されます。

- 別売の CA-DR150 を接続している場合は、「Step4: 駐車モードをオンにする」の手順 1 と 2 の操作を行って手順 3 で「自動起動設定」を選んで設定が「感度：中」になっていることを確認する

本機の「画面表示設定」のお買い上げ時の設定は「常時表示」です。駐車録画モードのときも画面は明るいままとなります。画面表示を暗くしたい場合は裏面の「常時録画と駐車モード中の画面表示時間の設定を変更する」を参照して設定を変更してください。

### 各部の名称とはたらき

本機の基本的な操作方法と設定方法について記載しています。

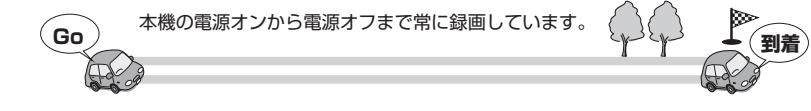


- 取付ブラケット挿入部
- リセットボタン 本機をリセットします。
- ミニ USB 端子 (DC5V) 付属のシガープラグコードまたはドライブレコーダー用車載電源ケーブル CA-DR150 (別売品) を接続します。USB ケーブル (市販品) を経由してパソコンとも接続することができます。
- メモリーカードスロット 付属のメモリーカードを挿入します。
- カメラレンズ
- スピーカー
- 液晶画面
- マイク 録画中の音声を収録します。

### 本機の録画機能について

#### 機能 1：常時録画（連続録画）

走行中の映像を常に録画します



エンジンキーをオンにするると本機の電源が入り、数秒後に自動的に常時録画（連続録画）が始まります。常時録画ではファイルを分割して保存しています。



- 常時録画ファイルは「Video」フォルダに保存されます。
- 録画ファイルは古いファイルから自動で上書きされます。
- メニューの「録画設定」→「記録時間設定」で1ファイルごとの録画時間を設定できます。(裏面) お買い上げ時は3分に設定されています。

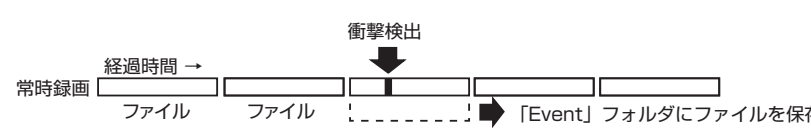
#### 機能 2：イベント記録

走行中に衝撃を検出したら録画します

本機が衝撃を検出すると常時録画から、衝撃を検出したファイルだけを抜き出して別ファイルに保存します。



常時録画中に突発的な衝撃や予期しない衝突などを検出してイベントを記録します。イベント記録を手動で起動させたい場合はイベント記録ボタンを押します。イベント記録が完了すると常時録画（連続録画）に戻ります。



- イベント記録ファイルは「Event」フォルダに保存されます。
- 録画ファイルは古いファイルから自動で上書きされます。
- メニューの「録画設定」→「記録時間設定」で1ファイルごとの録画時間を設定できます。(裏面) お買い上げ時は3分に設定されています。

#### 機能 3：駐車録画

駐車中に衝撃および動作を検出したら録画します

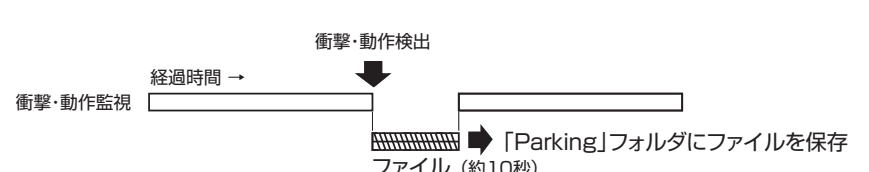
- 駐車録画機能を使うときは「本機のセットアップ」左の Step4「駐車モードをオンにする」を参照して設定してください。

#### 駐車録画

駐車録画は別売りの CA-DR150 を接続した場合と接続していない場合で動作が異なります。CA-DR150 (別売品) を接続したときは、録画時間が長くなります。実際の時間は CA-DR150 の設定によります。設定については CA-DR150 の取扱説明書をご覧ください。CA-DR150 を接続していない場合は駐車モード約最大25分（内蔵電池が満充電で「画面表示時間設定」が「10秒」に設定されているとき）で終了となります。

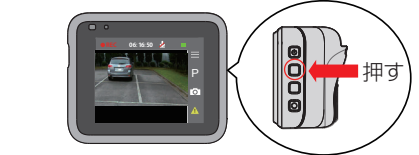
また、駐車モードの監視に入るタイミングも異なります。■CA-DR150 (別売品) を接続したときは、録画時間が長くなります。駐車モードに車を入れてから数秒後に自動的に駐車モード監視になります。衝撃や動作を検出すると録画を開始します。

電源オフ→駐車モード監視中→衝撃動作検出→駐車録画開始  
■CA-DR150 (別売品) 接続時  
駐車モードに車を停めて本機に振動などの衝撃が約5分加わらないと駐車モード監視中になります。衝撃や動作を検出すると録画を開始します。駐車モードに入るまで05分間は常時録画として録画されます。車中に振動など何も加わらない状態が約5分経過→駐車モード監視中→衝撃動作検出 駐車録画開始



- 駐車録画ファイルは「Parking」フォルダに保存されます。
- 駐車録画の録画時間は約10秒です。変更できません。
- 録画ファイルは古いファイルから自動で上書きされます。
- 継続的に衝撃があった場合は常時録画に切り替わります。
- 駐車録画は衝撃・動作検知により最大60秒まで延長します。
- 衝撃や動作を検出してから数秒後に駐車録画が開始されます。
- ドアを開けたときの振動を検出して駐車録画が開始することがあります。
- 検出の種類（衝撃・動作検出）についてはメニューの「駐車モード」→「検出方法設定」で設定できます。

駐車録画ファイルは「Parking」フォルダに保存されます。駐車録画の録画時間は約10秒です。変更できません。録画ファイルは古いファイルから自動で上書きされます。継続的に衝撃があった場合は常時録画に切り替わります。駐車録画は衝撃・動作検知により最大60秒まで延長します。衝撃や動作を検出してから数秒後に駐車録画が開始されます。ドアを開けたときの振動を検出して駐車録画が開始することがあります。検出の種類（衝撃・動作検出）についてはメニューの「駐車モード」→「検出方法設定」で設定できます。



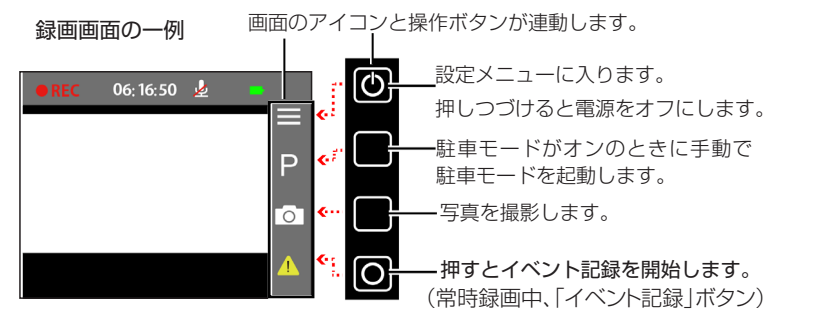
#### ⑨インジケーター

状態	充電	録画
緑色点灯	充電中	録画していない*
消光	充電していない	録画していない*
緑色と橙色が交互に点滅	充電中	録画中
赤色点灯	—	駐車モード監視中
赤色点滅	—	録画中

\*「録画していない」とはメニュー表示中または録画ファイル再生中です。

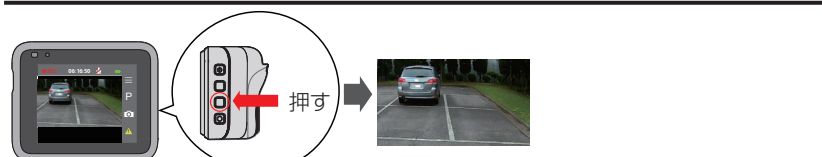
#### ⑩操作ボタン

4つのボタンの機能を、画面に表示されるアイコンで表しています。ボタンの機能は表示している画面によって異なります。



#### 機能 4：写真撮影

表示している映像を写真として保存することができます

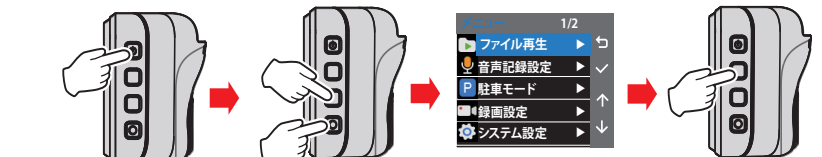


- 写真ファイルは「Photo」フォルダに保存されます。
- 写真ファイルは古いファイルから自動で上書きします。
- 駐車録画中、メニュー表示中または録画ファイル再生中は写真を撮影することはできません。

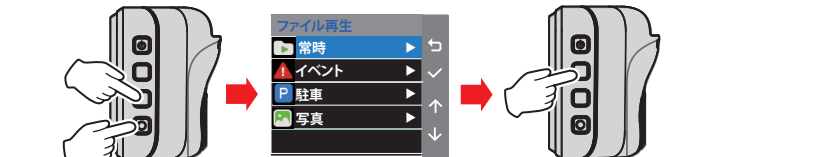
#### 録画ファイルを再生する

本機で録画したファイルの本機で再生します。

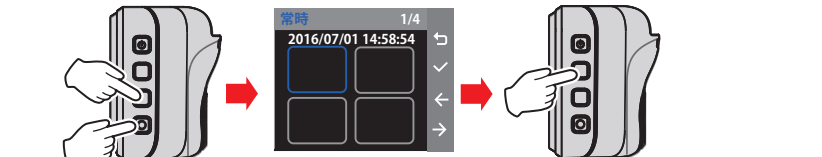
- メニューを表示して「ファイル再生」を選ぶ



- 再生したいフォルダを選ぶ



- 再生したいファイルを選ぶ

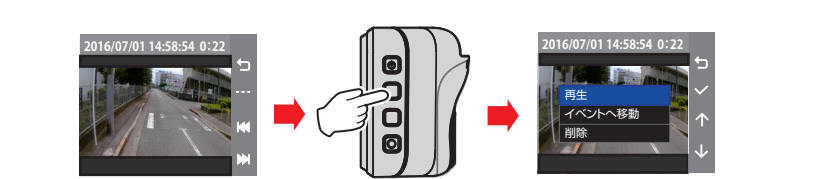


選んだファイルが再生されます。

再生中に押すと再生ファイルより新しいファイル/再生ファイルより古いファイルを再生します。押し続けると早戻し/早送りができます。

#### 再生画面での操作

再生中に以下の操作をすると再生メニューが表示されます。



再生 / 一時停止：表示中のファイルを再生 / 一時停止します。

イベントへ移動：表示中のファイルを「Event」フォルダに移動します。

削除：「削除しますか?」と表示され  を押して確認すると表示中のファイルが削除されます。

#### ビューアソフトを使う

「KENWOOD ROUTE WATCHER II」は、本機で録画した映像を表示するためのパソコン用専用ビューアソフトです。(対応OS：Microsoft Windows Windows 7/8.1/10 32/64bit、MAC OS X 10.7以上)

- 「KENWOOD ROUTE WATCHER II」の地図表示には対応しておりません。

#### インストールする

- インストールするときはパソコン環境を「管理者権限」にしてインストールしてください。

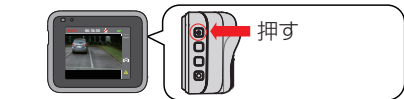
- <http://www.kenwood.com/jp/cs/car/audio/> にアクセスして型名を選び「KENWOOD ROUTE WATCHER II」のインストーラーをダウンロードする
- 画面に従ってインストールする

- 「KENWOOD ROUTE WATCHER II」の操作方法については、<http://www.kenwood.com/jp/cs/car/audio/> で型名を選んだページをご確認ください。

## 設定を変更する

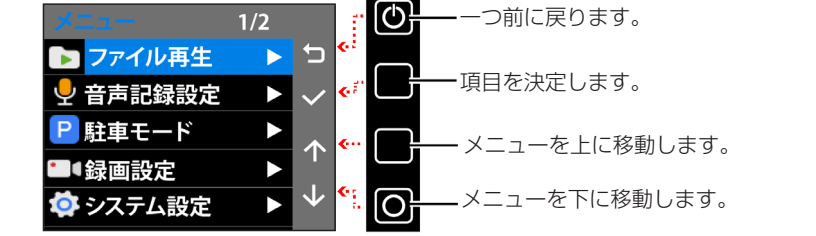
### メニューを表示する

#### 1 電源ボタンを押す



- 駐車モード中は電源ボタンを押して駐車モードを解除してください。
- メニュー表示中は録画できません。

#### ■メニュー画面操作



メニュー	項目	機能説明
ファイル再生	常時* イベント 駐車 写真	フォルダとファイルを選んで再生します。ファイル再生中に、ファイルの移動や削除も行えます。
音声記録設定	オン* オフ	録画時に音声を同時に記録するかしないかを設定します。
駐車モード設定	オン* オフ*	駐車モードを使用するかしないかを設定します。駐車モードを「オン」にするると記憶領域の設定と、メモリーカードのフォーマットをする画面が表示されます。必要なファイルが保存されている場合は、パソコンなどに保存してから設定を変更してください。設定の操作については表面の「本機のセットアップ」のStep4をご覧ください。
検出方法設定	動作& 衝撃検出* 衝撃検出 動作検出	駐車モードの録画を開始する検出方法を設定します。動作&衝撃検出:車両の衝撃とレンズ範囲内の動体を検出する両方を設定します。衝撃検出:車両の衝撃を検出します。動作検出:レンズ範囲内の動体を検出します。
駐車モード		自動起動設定は約5分車両に振動が加わらなかった場合に駐車モードが自動で起動します。この設定は渋滞などで低速走行中などに、駐車モードが自動で起動しないようにする機能です。低速走行中に駐車モードに頻繁に入ってしまうときは「感度:低」にしてください。駐車モードで速度を上げて常時録画に戻らず、駐車モードのままのときも「感度:低」に設定を変更してください。
自動起動設定 (別売のCA-DR150接続のみ)	感度:高 感度中* 感度:低 手動	感度(高):駐車モードが起動しやすく常時録画に戻ります。感度(低):駐車モードが起動しにくく常時録画に戻りません。手動:自動で起動せずに、手動で駐車モードを起動します。手動で駐車モードを起動するには画面に「P」が表示されているときに下のボタンを押します。

## 主な仕様

<div><b>液晶サイズ</b></div> <div>2.0インチ フルカラー-TFT液晶</div>	<div><b>本体質量</b></div> <div>約63g(microSDHCカード含む。ブラケット、ケーブルを含まず)</div>
<div><b>撮像素子</b></div> <div>1/2.7型 フルカラー-CMOS</div>	<div><b>動作温度範囲</b></div> <div>−10℃〜+60℃</div>
<div><b>レンズ</b></div> <div>広角 F値2.0</div>	<div><b>付属品</b></div> <div>シガープラグコード(3.5m) x 1 <p>取付ブラケット(両面テープ) x 1</p> microSDHCカード 16GB x 1</div>
<div><b>最大記録画角</b></div> <div>水平約100度/垂直約52度/対角約111度</div>	<div> <ul style="list-style-type: none"><li>これらの仕様およびデザインは、技術開発ともない予告なく変更になる場合があります。</li> <li>microSDHCコはSD-3C LLの規格です。</li> <li>Microsoft.Windows®、米国Intel Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。</li> <li>Macintosh、iMovie、Mac、Macコは、米国Apple Inc.の米国およびその他の国における登録商標です。</li></ul> </div>
<div><b>録画フォーマット(動画)</b></div> <div>H.264 (MP4)</div>	
<div><b>録画フォーマット(静止画)</b></div> <div>JPEG 準拠 (1920x1080)</div>	
<div><b>フレームレート</b></div> <div>27.5fps</div>	
<div><b>撮影画像(最大)</b></div> <div>1920x1080 Full HD (約200万画素)</div>	
<div><b>記録媒体</b></div> <div>microSDHC カード Class6 以上 (4GB〜32GB)</div>	
<div><b>電源電圧</b></div> <div>DC5.0V(12/24V車両用シガープラグコード付属)</div>	
<div><b>消費電流(最大)</b></div> <div>400mA(1A)</div>	<div>この装置はクラスB情報技術装置です。この装置は家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。 VCCI-B</div>

===Konata Description===
This is TrueTypeFont where BitmapFont is embedded.
It was confirmed to use it with Windows XP and Ubuntu 12.10

====license====
This work is licensed under The MIT License.
\* http://opensource.org/licenses/mit-license.php

====Author====
BYMASUDA mitiya
Mail:mitimasu@gmail.com
Please use Japanese or easy peasy English.

The MIT License (MIT)
The MIT License (MIT)
Copyright (c) <2016> <copyright holders>

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS" WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER

メニュー	項目	機能説明
駐車モード	動作検出感度設定	低* 中高 <p>駐車モードのときにレンズ範囲内の人や車の動きを検出する感度を設定します。低(動作検出をしにくくする)**高(動作検出をしやすくする)</p>
	衝撃検出感度設定	低* 中高 <p>駐車モードのときに本機に加わる衝撃の感度を設定(低0.4G、中0.3G、高0.2G)します。低(衝撃を検出しにくくする)**高(衝撃を検出しやすくする)</p>
録画設定	記録時間設定	1分 3分* 5分 <p>常時録画(連続記録)、およびイベント記録に記録される1ファイルごとの録画時間を設定します。</p>
	HDR	オン* オフ <p>明暗差が大きなシーンでも白トビや黒つぶれを軽減する機能を設定します。</p>
	明るさ	-1..0*0*1 <p>記録される画像の露出(明るさ)レベルを設定します。</p>
	衝撃検出感度設定	低 高 <p>イベント記録の衝撃検出の感度を設定(低3.0G〜高0.5G)します。低(衝撃検出をしにくくする)**高(衝撃検出をしやすくする)</p>
	カスタム文字設定	— <p>録画ファイルの映像右下に設定した文字を記録することができます。文字は最大12文字まで設定できます。 <ul style="list-style-type: none"><li><input checked="" type="checkbox"/> : カーソルが左右に移動します。</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> : 選択中の文字を確認します。</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> : 入力した文字を削除するには、<b>←</b>と<b>→</b>で「<b>←</b>」を選んで<b>✓</b>を押すと文字が削除されます。</li></ul></p>
システム設定	日付/時刻設定	— <p>日付(年月日)と時刻(時分秒)を設定します。</p>
	操作音設定	オン* オフ <p>警告音および、メニューの操作時の操作音を出するかしないかを設定します。</p>
	音量設定	— <p>録画ファイルを再生するときの音量大しゅと警告音、メニュー画面を操作するときの操作音を設定します。</p>
	画面表示時間設定	常時表示* 10秒 1分 3分 <p>常時録画と駐車モード中に本機の操作をしていないときに、画面表示をオフにするまでの時間を設定します。画面表示をオンにするには、本機のボタンのいずれかを押します。詳細は右記の「常時録画と駐車モード中の画面表示時間の設定を変更する」をご覧ください。</p>
	記憶域の割り当て	1/3 2/3* 3/3 <p>常時録画/イベント記録/駐車録画/写真を保存するための記憶領域を設定します。変更するとフォーマットされ、すべてのデータが消失されます。必要なファイルが保存されている場合は、パソコンなどに保存してから設定を変更してください。</p>
	初期値に戻す	— <p>メニュー内の設定を工場出荷時の状態に戻します。同時にメモリーカードもフォーマットされメモリーカードのデータが消失されます。操作の前に必要なメモリーカード内のファイルを保存してから操作してください。</p>
	バージョン	— <p>バージョン情報を表示します。</p>
フォーマット	メモリーカードをフォーマットします。*	※実行するとフォーマットされ、すべてのデータが消失されます。操作の前に必要なメモリーカード内のファイルを保存してから操作してください。

\*お買い上げ時の設定

## 安全上のご注意 (必ずお守りください)

<div><b>内蔵電池について (本機は充電式電池を内蔵しています)</b></div>
<div><b>⚠危険</b></div> <div> <div><b>本機(内蔵電池)の取り扱いに注意する</b></div> <p>本機は充電式電池を内蔵しています。次のことを必ず守ってください。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>分解・改造しない</li> <li>加熱したり、火の中に入れてはいけない</li> <li>ダクショボリなど直射日光の強いところや炎下の車内などの異常に高温となる場所に放置しない</li></ul> <p>内蔵電池が発熱、破裂、発火、液れをし、火災やけがの原因となります。</p> <div><b>内蔵電池を廃棄するときの取り扱いに注意する</b></div> <p>本機の内蔵電池を廃棄するときは、次のことを必ず守ってください。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>内蔵電池を過熱したり、分解・改造したり、火や水の中に入れてはいけない</li> <li>内蔵電池を火のそばや炎下などに置かない</li> <li>内蔵電池のコネクターに絶縁テープをはる</li></ul> <p>発熱、破裂、発火、液れをし、火災やけがの原因となります。</p></div>
<div><b>⚠警告</b></div> <div> <div><b>内蔵電池を廃棄するときの取り扱いに注意する</b></div> <p>本機の内蔵電池を廃棄するときは、次のことを必ず守ってください。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>内蔵電池は、幼児の手の届く場所に置かない</li> <li>内蔵電池の液がもれて目に入ったときは、すぐにきれいな水で目を洗い、医師の治療を受ける</li></ul> <p>けがや事故の原因となります。</p></div>
<div><b>⚠警告</b></div> <div> <div><b>内蔵電池を廃棄するときの取り扱いに注意する</b></div> <p>本機の内蔵電池を廃棄するときは、次のことを必ず守ってください。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>内蔵電池は、幼児の手の届く場所に置かない</li> <li>内蔵電池の液がもれて目に入ったときは、すぐにきれいな水で目を洗い、医師の治療を受ける</li></ul> <p>けがや事故の原因となります。</p></div>
<div><b>⚠警告</b></div> <div> <div><b>本機はDC12V/24Vのアース車両以外で使用しない</b></div> <p>火災や故障の原因になります。DC12V/24Vのアース車以外で使用しないでください。</p> <p>エアバックの動作が妨げる場所には、絶対に取り付けと配線をしてはいけない</p> <p>エアバックが誤動作し、死傷事故の原因になります。エアバック後部車に取り付けられる場合は、車両メーカーに作業上の注意事項を確認してください。</p> <p>取り付けやアース配線の保安部品(ステアリング、ブレーキ、タンクなど)のボルトやナットを絶対に使用しない</p> <p>交通事故やケガの原因となります。</p> <p>境界や運転操作を妨げる場所、同乗者に危険を及ぼす場所には取り付けられない</p> <p>交通事故やケガの原因となります。</p> <p>本機は保安基準の取付許容範囲外に貼り付けられない</p> <p>境界不良や本機がはずれて、事故の原因となります。</p> <div><b>取り付け・配線は、安全のため専門技術者に依頼する</b></div> <p>取り付け・配線、取り外し、周辺機器の追加は専門技術が必要ですよ。誤った取り付けや配線をするときに重大な支障をきたし交通事故の原因となります。安全のため必ずお買い上げの販売店にご相談ください。</p> <p>説明書に従って取り付け・配線をする</p> <p>火災や故障の原因となります。作業は手順どおりに行って行ってください。</p> <p>作業前に、車体のパイプ類、タンク、電気配線などの位置を確認する</p> <p>車体に穴を開けて取り付ける場合はパイプ類、タンク、電気配線などに干渉・接触しないよう注意して、加工部のサビ止め・浸水処理を行ってください。火災や感電の原因となります。</p> <p><b>必ず付属の部品や指定の部品を使用する</b></p> <p>機器の損傷や確実に固定できず外れて事故や故障、火災の原因となります。</p> <p>コード類は、運転を妨げないように引き直し固定する</p> <p>ステアリングやシフトレバー、ブレーキペダルなどに巻き付くと、交通事故の原因となります。</p> <p>車体やネジ部分、シートレールなどの可動部にコードを挟み込まないように配線する</p> <p>断線やショートにより、火災や感電、故障の原因となります。</p> <p>コードの被覆のない部分はテープなどで絶縁する</p> <p>被覆がない部分が金属部に接触するとショートによる火災や感電、故障の原因となります。</p> <p>取り付け・配線後は、車の電装品が正常に動作することを確かめる</p> <p>車の電装品(ブレーキ、ライト、ホーン、ウインカー、ハザードなど)が正常に動作しない状態で使用すると、火災や交通事故の原因となります。</p> <p>ネジなど小物部品やメモリーカードは乳幼児の手の届かないところに置く</p> <p>あやまって飲み込むおそれがあります。万一、お子さまが飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。</p> <p><b>本機に付属のシガープラグコードを使用すると、火災、感電の原因となります。</b></p></div>

### 常時録画と駐車モード中の画面表示時間の設定を変更する

操作をしていないときに画面表示が暗くなる(画面オフ)までの時間を設定できます。お買い上げ時は「常時表示」に設定されています。駐車モード中も画面が明るいままとなります。駐車モード中とそれ以外を分けて設定することはできません。

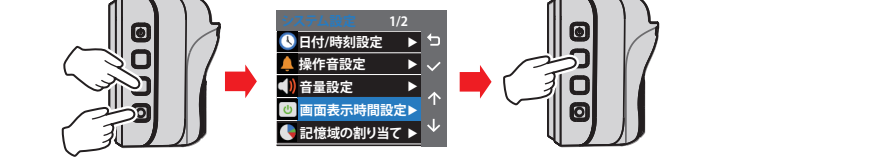
「常時表示」以外に設定するとは操作が無かった場合に設定した時間で画面が暗くなります。

●メニュー表示中や駐車録画中、イベント録画中など常時録画と駐車モード監視中以外は画面表示が暗くなる(画面オフ)機能は働きません。

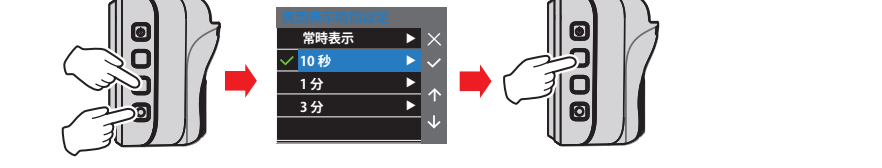
#### 1 メニューを表示して「システム設定」を選ぶ



#### 2 「画面表示時間設定」を選ぶ



#### 3 設定したい時間を選ぶ



### 常時録画とイベント記録の記録時間設定を変更する

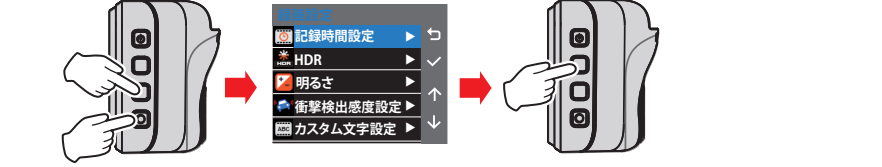
常時録画イベント記録の録画または記録する1ファイルごとの時間を変更することができます。

- お買い上げ時は3分に設定されています。
- 駐車録画の録画時間設定はありません。駐車録画の1ファイルの録画時間は約10秒で、変更できません。

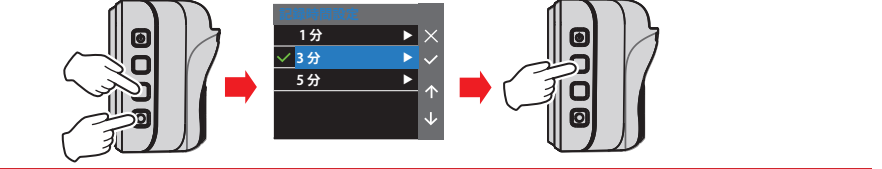
#### 1 メニューを表示して「録画設定」を選ぶ



#### 2 「記録時間設定」を選ぶ



#### 3 設定したい時間を選ぶ

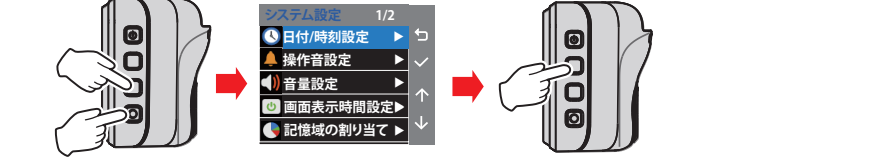


### 日付および時刻を設定する

#### 1 メニューを表示して「システム設定」を選ぶ



#### 2 「日付/時刻設定」を選ぶ



#### 3 変更したい項目(年・月・日・時・分・秒)を選択して値を変更する



#### 4 手順3の操作を繰り返して「秒」までを変更する

#### 5 「秒」を選択状態にして確定ボタンを押す



## その他

記録時間の目安(バッテリー満充電時)

駐車モード待機時間:約 25 分
常時録画時(連続録画時間):約 15 分

充電時間の目安

付属のシガープラグ使用時約 3 時間

※購入後はバッテリーが十分に充電されていません。場合、動作が不安定になったり、駐車録画が出来ない場合があります。十分に充電し十分に使用を開始してください。

使用上のご注意

- カメラのレンズをふさいだり、汚したり、レンズの近くに反射物を置かないでください。
- カメラのフロントガラスにコーティング剤が使用されている場合は、録画品質に影響が出る可能性があります。
- 本機が応答しない場合は、底面にあるリセットボタンを先端が細い爪楊枝等で押してください。リセットボタンを押すと電源が切れます。電源ボタンを電源がオンになって押すと本機の電源が再度オンになります。
- 本製品はあらゆる状況においての映像の記録を保証するものではありません。
- LED 信号機には状態の閃滅を短くすることで対応していますが、撮影時の天候や時刻等の要因により点滅の間隔が変わります。また信号機の識別や記録に関しては、当社は一切の責任を負いません。

メモリーカードについて

- パソコンやデジタルカメラなど、他の機器でメモリーカードのフォーマットまたは編集を行うと、本機で正常に動作しない可能性があります。本機で、メモリーカードのフォーマットおよび設定を行ってください。
- 本機のデータ読み取りおよび書き込み速度は、メモリーカードの仕様によって異なる場合があります。
- メモリーカードは、分解したり改造を行わないでください。
- メモリーカードの上に物を置いたり落としたり、強い衝撃を与えないでください。
- メモリーカードの端子部分を指で触ったり、金属片で引っかいたりしないでください。

## 保証とアフターサービス (必ずお読みください)

### ■保証について

**保証書**

この製品には、保証書を添付しております。保証書は、必ずお買い上げ日・販売店/等の記事をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

**保証期間**

お買い上げの日より1年です。

**修理に関するご相談は**

修理などアフターサービスについては、当社ホームページまたはJVCケンウッドカスタマーサポートセンターにご相談ください。

- ホームページ
http://www.kenwood.com/jp/cs/service.html
- JVCケンウッドカスタマーサポートセンター
0120-2727-87 (固定電話からはフリーダイヤル)
0570-010-114 (携帯電話、PHSからはナビダイヤル)
045-450-8950 (一部IP電話など) / FAX 045-450-2308 (受付時間などは記事参照してください)

**■修理を依頼されるときは**

「故障かな?と思ったら」を参照してお問い合わせいただき、その後も異常があるときは、製品の電源をオフにして、お買い上げの販売店またはJVCケンウッドカスタマーサポートセンターにお問い合わせください。

修理し出された場合は、お客様が登録、設定したメモリー内容がすべて消失されることがあります。あらかじめご了承ください。

**保証期間中は...**

保証書の規定に従って、お買い上げの販売店またはJVCケンウッド・サービスが修理させていただきます。ご依頼の際は保証書をご提示ください。本機以外の原因(衝撃や水分、異物の混入など)による故障の場合は、保証対象外となります。詳しくは保証書をご覧ください。

**保証期間経過後は...**

お買い上げの販売店またはJVCケンウッドカスタマーサポートセンターにご相談ください。修理によって機能が正常になる場合はお客様ののご要望により有料にて修理いたします。

**補修用性能部品の保有期間**

本製品の補修用性能部品は、製造打ち切り後6年保有しています。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

**持込修理**

この製品は持込修理とさせていただきます。製品を修理のために、お買い上げの販売店またはJVCケンウッドサービスセンターをお持ちになるときは、輸送中に備わったのエアバッグが、破損してしまいます。本機と一緒に持ち込まれるユニットなどがある場合は、ディスクなどのメディアはあらかじめ取り出してください。

**車両からの取り外し/取り付けについて**

修理を依頼される場合は、製品を車両から取り外した状態でお買い上げの販売店またはJVCケンウッドサービスセンターをお持ちください。なお、保証期間の外内に関わらず、修理、点検のために製品を車両から取り外しまたは取り付けた場合の作業費用の負担、および作業のご依頼は承っておりません。


**修理料金のしくみ(有料修理の場合は、つぎの料金が必要です。)**

技術料：製品の故障診断、部品交換など故障箇所での修理および付帯作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定器等設備費、一般管理費等が含まれます。
部品料：修理に使用した部品代です。その他修理に付帯する部材等を含む場合があります。

**内蔵電池の交換について**

電池の使用出来る時間が短くなったと感じられるときは、内蔵電池の寿命です。交換をお勧めします。内蔵電池の交換は、販売店またはJVCケンウッドカスタマーサポートセンターにお問い合わせください。

**本機を廃棄するときのご注意**

	充電式電池のリサイクルについて <p>本機に内蔵されている充電電池は、リサイクルできます。充電電池の取はずし方は、お客様自身で行わないでください。本機を廃棄するときは、JVCケンウッドカスタマーサポートセンターにご相談ください。</p>
---	--

- メモリーカードは常に清潔で乾燥した場所に保管し、高温高湿の場所で放置しないでください。
- メモリーカードのデータが壊れる可能性がありますので、記録中や再生中にメモリーカードを取り外さないでください。
- メモリーカードには書き込み可能回数などの製品寿命があります。使用状況に応じて定期的に新品に交換することを勧めます。
- メモリーカード内の必要なファイルは必ずパソコンなどに保存してください。
- メモリーカード内の使用状況によっては、保存内容が失われる可能性があります。保存ファイルが失われたことによる損害については、当社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。


## 故障かな?と思ったら

次の一覧または取扱説明書(詳細版)の「故障かな?と思ったら」から該当する症状を見つけて対処してください。解決方法が見つからない場合は、お買い上げの販売店またはJVCケンウッドカスタマーサポートセンターにご相談ください。

<div><b>症状</b></div> <p>メモリーカードエラーが表示されない。メモリーカードが認識されない。</p>	<div><b>原因</b></div> <p>メモリーカードの読み込み、書き込みができなくなっている。メモリーカードが認識された。メモリーカードが破損している。メモリーカードが挿入された。</p>	<div><b>対処方法</b></div> <p>本機でメモリーカードをフォーマットしてください。メモリーカードを交換してください。</p>
<div>駐車録画ができない。</div>	<div>駐車モードが「オン」に設定されていない。</div> <div>駐車モードは「オン」になっているが「自動起動設定」が「手動」になっている。</div> <div>別売の車載電源ケーブルCA-DR150を接続していない。</div> <div>別売の車載電源ケーブルCA-DR150のソフトウェアが設定されていない。</div>	<div>「駐車モード」の設定を「オン」にしてください。</div> <div>「駐車モード」の設定は「オン」のまま「自動起動設定」を「手動」にしてください。設定については左記の「設定を変更する」をご覧ください。</div> <div>CA-DR150を接続していないと最大で約25分しか駐車監視ができません。長時間駐車監視したい場合はCA-DR150をご使用ください。</div> <div>別売の車載電源ケーブルCA-DR150の取扱説明書を参照してソフトウェアを設定してください。</div>
<div>駐車録画モード監視中に画面が点灯したままで暗くならない。</div>	<div>「画面表示時間設定」が「常時表示」になっている。</div>	<div>「常時録画と駐車モード中の画面表示時間を設定するまで」の時間を設定してください。</div>

<div><b>取扱説明書について</b></div> <p>本書では基本的な操作について説明しています。詳細な操作方法については取扱説明書&lt;詳細版&gt;(PDF版)を以下のホームページで型名を選んでご覧ください。</p> <p>http://www.kenwood.com/jp/cs/car/audio/</p>
--

<div><b>My-Kenwood(ユーザー登録)のご案内</b></div> <p>お買い上げいただきました製品を「登録」していただく、ご使用いただきたい製品のサポート情報のほかに、関連製品情報やイベント情報などをご案内いたします。下記ウェブサイトで会員登録をご確認になり、My-Kenwoodをご利用ください。</p> <p>https://jp.my-kenwood.com</p>
---

<div><b>交通事故時ドライブレコーダー買替補償金制度</b></div> <p>下記の申込用紙に登録してください。</p> <p>https://jdrc-omimai.sakura.ne.jp/</p> <div><b>今すぐ事前登録を!</b></div> <p>本制度をご利用には事前登録が必要です。</p> <div>商品パッケージにあるマーク、または下のQRコードから申込用紙にアクセスすることができます。事前登録されないと補償金をお支払できませんので、購入後1ヵ月以内のご登録をお願い致します。</div> <div>  </div> <div><b>費用負担 無し</b></div> <p>(費用はメーカーが負担します)</p> <div><b>買替補償金 4万円</b></div> <p>(上限)</p>
--

<div><b>JRC</b></div> <p>お問い合わせ e-mail : info@jdrc.gr.jp</p> <p>〒140-0013 東京都品川区大井6丁目8番7号 スーパービル大井ビル4F FAX: 03-5753-0086</p>
--

## 内 容

<div><b>補償金の範囲</b></div> <ul style="list-style-type: none"><li>①ドライブレコーダーの再購入費用</li> <li>②SDカード再購入費用</li> <li>③ドライブレコーダーの撤去費用</li> <li>④ドライブレコーダーの再設置費用</li> <li>⑤ 交通事故証明書の発行費用</li> <li>⑥ 補償金申請に関する資料及び物品の送料料</li> <li>⑦ その他、上記に関する諸経費</li></ul>	<div><b>受取人</b></div> <p>本制度に加入しているご本人様となります。(死亡の場合は、法定相続人となります)</p> <div><b>対象となる交通事故</b></div> <p>レッカー搬送を伴う自動車事故(衝突した場合、車両が浸壊された場合、車両が故障された場合は除きます。)</p> <div><b>事故時における申請資料</b></div> <p>下記資料をご提出ください</p> <ul style="list-style-type: none"><li>①ドライブレコーダー本体</li> <li>②ドライブレコーダーの事故映像データの記録されたSDカード</li> <li>③ 交通事故証明書(写しでも可)</li> <li>④レッカー搬送の証明書類</li> <li>⑤ 再購入された同一メーカーのドライブレコーダーのレシート</li> <li>⑥ 補償金請求書</li></ul>
<div><b>補償金額</b></div> <p>一律4万円</p> <div><b>ご加入費用</b></div> <p>無料 (費用はメーカーが負担します)</p> <div><b>補償期間</b></div> <p>登録日の翌日より1年間</p>	

<div><b>補償金に関するお問い合わせは、JVCケンウッドカスタマーサポートセンターをご利用ください。</b></div> <p>0120-2727-87 (固定電話からはフリーダイヤル) (携帯電話、PHSからはナビダイヤル) 045-450-8950 (一部IP電話など) / FAX 045-450-2308</p> <p>〒211-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12 月曜～金曜: 9:30～19:00 土曜: 9:30～12:00、13:00～17:30 (日曜、祝日および当社休日休みさせていただきます)</p> <p>修理などアフターサービスについては、当社ホームページ(http://www.kenwood.com/jp/cs/service.html)またはJVCケンウッドカスタマーサポートセンターにご相談ください。</p>
--

